

クリニカル・ラダー Lv.1

大項目	中項目	小項目	項目		
新人	実践能力	基本的な診療放射線技術を実践する。	基本行動	医療法・診療放射線技師法などの関連法令および守秘義務規定を順守する 頭部・胸部・腹部・骨盤部・四肢に関する解剖学・生理学の基礎を理解する 頭部・胸部・腹部・骨盤部・四肢に関するルーチン撮影について、正しいポジショニングで検査する 頭部・胸部・腹部・骨盤部・四肢に関する画像解剖学の基礎(画像描出部位)を理解する 頭部・胸部・腹部・骨盤部・四肢に関する基礎疾患について理解する	
			看護	基本的な患者接遇について、手順に基づき実践する 患者のニーズを身体・心理・社会的側面から把握する 医療は患者中心のサービスであることを認識し、患者・家族に接する	
			救急措置	BLS(一次救命処置)ができる AEDを使用することができる	
			組織的役割遂行能力	基本行動	職業人としての自覚を持ち、倫理に基づいて行動する 基本的な患者接遇について身に付ける(挨拶・身だしなみ・態度・言葉遣い) 上級者の助言を得ながら患者の苦情・トラブルに対応する 自分の意見を他者に伝える 経過報告を怠ることなく、不明な点がある場合上級者に相談する(報告・連絡・相談を心掛ける) 部門内で困っていることなどについてスタッフに伝える 放射線部門の理念・目標を理解する 到達目標に沿った個人目標をたてる 指導を受ける立場であることを理解しつつ、メンバー役割を認識し行動する 検査室の整理・整頓・清掃に努める 施設内などでの感染予防対策を実践する
				医療社会倫理	生命倫理について理解する 患者の権利について理解する 医療倫理の歴史(ヘルシンキ宣言・ヒポクラテスの誓いなど)について理解する 医療を取り巻く環境や問題点(医療過誤・個人情報・守秘義務・病院システムなど)について理解する 医療制度(医療保険制度)の基礎的な仕組みを理解する 患者のためのより良い環境について理解する 個人情報保護法について理解する
		医療安全		医療安全	医療安全に対する国の基本的考え方や行政機関における医療安全対策への取組みについて理解する 医療の質について理解する 医療機器の安全使用に関する法令について把握する 医療機器の保守管理の意義について理解する 医療機器の適切な操作方法や保守管理方法、使用により不具合が生じた場合の対応などについて理解し実践する 感染症、感染経路などの基本的事項を理解する 施設内などでの感染予防対策を実践する 針刺し防止のための対策を実践する 医薬品の有効性、安全性に関する情報について把握する 医薬品の保管、使用、廃棄方法について把握する 医療被ばくの現状について理解し、被ばく低減に向けた診療放射線技師の役割について把握し実践する 被ばく線量の概念と評価方法について理解する 各種線量計の測定原理や特性について、および具体的な測定方法と特徴について理解する 物理的な被ばく低減技術について理解し、実践する
	自己教育・研究能力			教育	医療の担い手として、生涯にわたって自ら学修する大切さを認識する 自己評価および他者評価を踏まえた自己の学習課題を見つける 指導の下で、課題の解決に向けて必要な情報を収集し解決に向けて行動する 院内勉強会に参加する 学生実習に関心をもち、声をかける
				学術活動	さまざまな情報源とその特徴について理解する 情報収集に必要な設備を把握する 情報通信機器を利用した文献検索の手順を列挙できる 研究会・学会などへ参加する
	自己の教育的課題を指導によって発見する。		学術活動	学術活動	さまざまな情報源とその特徴について理解する 情報収集に必要な設備を把握する 情報通信機器を利用した文献検索の手順を列挙できる 研究会・学会などへ参加する